

学 会 記 事

◎第12回理事会(昭.34.5.18)出席者:篠原,本間副副会長,高野,中安,渡辺,小野,比田,西嶋,国分の各理事。議事:1)4月中の各報告事項,2)理事改選候補者詮衡委員会(34.5.12)の詮衡した会長1名,副会長1名,理事5名の候補者を常議員会の選挙に対する参考資料とすることを承認,3)理事改選候補者詮衡委員会は今後は早目に設置し,理事候補者選考に研究期間をおくようにしたい,会員の職域を調査をすること,4)専務理事に関する打合せ(34.5.13)において選考した候補者を承認,5)定例常議員会6月9日レストランとつきようで開催すること,6)関東地区常議員半数改選の結果,内田寿雄,尾之内由紀夫,岡田秀穂,神谷修作,左合正雄,西村俊夫,福岡正己,牧直,宮地武夫の諸氏当選を承認,7)土木振興対策委員会からの「土木士」制度に関する提案については次回までに研究しておくこと,8)委員会委員委嘱 a.ハンドブック改訂委員会「ダム」部会主査大野祐武氏を村幸雄氏と交代委嘱,b.海岸工学委員会委員比田正氏を佐藤肇氏と交代委嘱,c.文献調査委員会委員野口功,丸山速夫,小池修二,高秀秀信,岩間滋の諸氏退任し,国広哲男,今岡正美,高野祐吉,西原巧,南雲貞夫の諸氏と交代委嘱,d.コンクリート常置委員会に柳田力氏追加のそれぞれ委嘱を承認,9)支部役員委嘱 a.関西支部:関西地区常議員交代東寿,江口馨,高津俊久,田中清の諸氏を委嘱,b.中国四国支部:支部長交代深谷克海氏,編集委員再任網干寿夫氏を委嘱,c.中部支部:編集委員再任荒井利一郎氏のそれぞれ委嘱を承認,10)名誉員推挙の基準を前年通りとして選考することに決定,11)学会誌の交換,寄贈申入れについて承認,12)4月中会員入退会を承認。

◎各種委員会

1. 第12回会誌編集委員会(昭.34.5.21)出席者:田原委員長,海保(代森本),上東,南部(代西原),高橋(代牧野),田村,粟津,南(代沢井),諫山(代佐藤),岡崎,尾形,後藤(東北)の各委員,深谷幹事。議事:1)投稿原稿審査報告および審査委員の決定,2)依頼原稿の協議,3)委員交代について協議し後任を決定した(次号に発表),4)44巻7号会誌登載予定原稿を次のとおりとした。

米田正文:(会長講演)最近の河川計画について, 峰谷道彦:(記念講演)原爆被害に関する研究,小倉豊文(記念講演)古代の瀬戸内海周辺, 東寿:交通施設建設計画の諸問題—港灣—, 宮崎明:鴨子ダム工事報告, 能登尚平・津野和夫:ガス橋の計画と架設について, 矢崎道英:八戸火力発電所建設工事について, 瀬藤智雄:北海道における道路工事の現状について, 坂野重信:イランにおける当面の問題点, 成岡昌夫・他:三辺固定, 一辺自由な矩形板が等分布荷重および等変分布荷重を受ける場合のタワミおよび曲げモーメントについて。

2. 第12回会誌編集小委員会(昭.34.5.6)出席者:田原委員長,粟津,三宅副委員,深谷幹事。議事:1)44巻5号口絵写真およびニュースの選定,2)44巻6号会誌編集につき最終的に審議した。

3. 第12回文献調査委員会(昭.34.5.7)出席者:樋口委員長,福沢,片山(代),丸山(代今岡),日野,小池(代高野),高秀,新谷,土屋,佐藤,岩間の各委員,矢島幹事(代千秋)。議事:1)44巻6号登載の文献抄録および文献目録の決定,2)文献カードの取扱いについて,3)アンケート案について,4)委員交代について次のとおり決定した。

退任	新任		
野口 功	国広 哲男	(建設省土木研究所)	
丸山 速夫	今岡 正美	(国立公衆衛生院衛生工学部)	
小池 修二	高野 祐吉	(KK宮地鉄工所)	
高秀 秀信	西原 巧	(建設省河川局計画課)	
岩間 滋	南雲 貞夫	(建設省土木研究所)	

4. 第6回論文集各部委員会(昭.34.5.7)出席者:第1部会:高田部会長,奥村,伊東,大地,樋口,田島の各委員,第2部会:竹内,松田,岡田,嶋,千秋,伊藤の各委員,第3部会:後藤部会長,山口,比留間,三木,竹下の各委員,第4部会:友永部会長,大島,細井,黒河内,渡部の各委員,徳平編集幹事。

議事:1)各部会ごとに審査中原稿の審査報告および新規受付原稿の審査委員の決定,2)任期満了委員の後任につき協議,3)その他。

5. 第6回論文集部会長会(昭.34.5.22)出席者:国分編集部長,友永委員長,高田,後藤,竹内,嶋,山口,田島の各委員,徳平幹事。議事:1)各部会報告,2)論文集63号(34.7.発行)登載原稿の予定,3)新規受付原稿審査委員の決定,4)委員交代の件につき最終的打合わせを行つた,5)論文集の表紙②,③に広告掲載の件承認,6)その他。

6. 第8回コンクリート常置委員会(昭.34.5.8)出席者:吉田委員長,国分副委員長,関,河原,村田,堀,藤井,山崎,山村,伊藤(和),西沢,塚山,岩間,土岐,赤塚,小林,永倉,太斉,多田の各委員。議事:ダムコンクリート標準示方書7章36条運搬装置の清掃より,10章58条型わく取りはずし後の処理までの審議。第9回コンクリート常置委員会(昭.34.5.19)出席者:国分副委員長,関,藤井,山崎,多田,太斉,山村,柳田,村田,河原,松本,野口,土岐,岩間,赤塚,塚山,小林,永倉,吉田,岩崎の各委員。議事:ダムコンクリート標準示方書11章59条より18章83条までの審議(ダム部会終了)。

7. 第26回耐震工学委員会(昭.34.5.11)出席者:沼田委員長,岡本,神谷,小西(代山田),寺島(代鶴見),畠山,平井(代伊藤),石井,比田(代広田)の各委員,久保幹事。

報告および協議事項

(1) 第2回地震工学会議に関する事

1)論文担当常任委員会の経過報告:論文数はアメリカ20,日本40(うち,土木15,建築15,震研10)の割合に制限する,土木関係は4月30日までに提出されたものを5月中に調整する,2)日本の技術を海外に紹介のため会場ホールにダム,港湾,橋梁等の模型,写真を展

示する、スペースの割当を検討中である。3) 外来者に御土産を差上げる計画も検討中である、土木関係としては示方書の翻訳をしたものを出してはとの意見もあつた。

(2) 9月の研究発表会に関するもの

1) 特別講演として①津波について 震研 高橋竜太郎氏 ②震度期待値 震研 河角 広氏を予定する、2) 地震工学会議提出論文 13編をこの講演会で発表してもらつて内容の調整をはかること。

(3) 港湾構造物耐震設計について連研の石井委員のお話があり、質疑応答を行つた。

(4) 次回を6月22日とし橋梁構造物耐震設計のお話を土研の田原委員にお願いすること。

8. 海岸工学講演会(昭.34.5.14)出席者:本間委員長,渡部顧問,佐藤(代細井),石原(代樫木),鶴田,宇野木,田中,堀川,福岡(代富永),太田尾,新妻(代吉村),真嶋,佐島,栗津,佐々木(代中川),福島,久保,比田(代御巫),の各委員。議事:1) 33年度(33.4.1~34.3.31)の決算を認め、34年度予算を8月頃立てることとする、2) 本年度研究発表会を新潟で開催、期日11月9,10日を予定する、講演申込期日7月末日、原稿期限8月20日B5判5ページ(400字詰用紙30枚程度)、3) Coastal Engineering in Japan Vol.2の出題は約20くらいとなつた、著者負担はページ300円とする、4) 用語小委員会、波力小委員会、ハンドブック海岸工学起稿計画について、5) 明年8月国際海岸工学会議に提出論文について。

◎その他

1. 夏季講習会講師打合せ(昭.34.5.8) 4月理事会認定の計画にもとづき、講師の確認と調整、講演集原稿執筆等につき協議した。

2. 理事改選候補者詮衡委員会(昭.34.5.12)出席者:尾之内由紀夫,中安米蔵,渡辺寅雄,比田 正,篠原清,国分正胤,米元卓介,飯吉精一の各委員(委員長内海清温氏病気のため欠席)。議事:内海委員長欠席のため飯吉委員が代行して協議に入り、まず理事5名について、おのおの職域代表委員から候補者の推薦があり会長,副会長については職域ルールが問題となつたがこの際は従来の慣例によつて、候補者を詮衡して理事会に答申することとなつた。

3. 専務理事に関する打合せ(昭.34.5.13)出席者:平山元会長(内海前会長および米田会長欠席),篠原,本間副会長,高野総務理事。議事:あらかじめ上提された候補者のうちから合議の1名を候補者に決定し,本人の承諾を求めた上で理事会に答申することとなつた。

支部だより

1. 中部支部

(1) 第1回幹事会(昭.34.4.25)出席者:田所幹事長始め20名。

a) 事務引継 b) 34年度役員委嘱 c) 34年度予算および行事予定 d) 見学会および講演会について。

(2) 第1回役員会(昭.34.4.25 愛知県西浦)出席

者:大谷支部長始め36名。

a) 役員の選任 b) 33年度決算報告 c) 34年度行事予定と予算 d) その他。

2. 関西支部

(1) 名誉員 前支部長 島 重治氏逝去(昭.34.4.17) 関西支部第4代(昭和6年)支部長 名誉員 島 重治氏(86才)は老衰のため4月17日三重県松坂市殿町1268の寓去で逝去,五十日墓前祭は6月6日大阪市住吉区市立瓜破霊園で執行された(口絵写真参照)。

(2) 関西支部幹事異動(昭.34.4.20付)

新任 井部勇一氏 近畿地建企画室長

退任 大島哲男氏 彦根国道工事々務所長に転出

(3) 第32回総会(昭.34.5.18 中央電気倶楽部)出席者:71名。

1) 昭和33年度事業および会計報告,2) 新役員選挙結果報告(次のとおり決定)。

支部長 江口 馨 KK大林組常務取締役
地区常議員 東 寿 運輸省第三港湾建設局長
同 江口 馨 (前掲)
同 高津 俊久 大阪市計画局長
同 田中 清 大阪大学教授

商議員 渥見正秋,井部勇一,岩垣雄一,岩間一郎,上原哲雄,加納次郎,越村敏雄,曾根高恒,鵜 継男,田中 光,内藤謙郎,野間口親弘,畑中元弘,牧野文雄,松居正次。

4) 支部長挨拶 前支部長 石原藤次郎氏,新支部長 江口 馨氏,5) 講演(次のとおり)。

1. クエート(中近東)における公共土木事業

運輸省第三港湾建設局 肥後春生

2. 南米パラグアイについて

清水建設KK 上荷敬一

3. 映画 奥只見ダム第一部 鹿島建設KK提供

(4) 会員懇親会(昭.34.5.18 中央電気倶楽部)総会終了後会員懇親会を開催,出席者53名ですこぶる盛会であつた。

(5) 34年度幹事長および幹事 幹事長:小西一郎(京都大学教授),幹事:石田 聖,伊藤富雄,井部勇一,別所多喜次,八木健二(以上重任),北村正之(大阪府土木部道路課長),中川貞雄(KK大林組土木課長)。

3. 中国四国支部 所在地変更(昭.34.4.25)

新 広島市霞町435の1 建設省中国地方建設局企画室内(電 広島 ④ 5211 内線10)

旧 広島市小町33 中国電力KK土木部内

4. 西部支部 1. 所在地変更(昭.34.4.1付)

新 福岡市渡辺通2の35 九電ビル 九州電力KK土木部内(電 福岡 ② 3031~5)

旧 福岡市福岡町1 運輸省博多港工事々務所内

2. 第1回幹事会(昭.34.5.11)出席者:田代支部長,武田幹事長,伊藤,秋竹(代),荒木,有田(代),小金丸,丹原,坂田,大橋の各幹事。1) 昭和34年度事業計画,2) 昭和34年度予算,3) 商議員の追加

富田 恵吉 西日本鉄道KK土木部長

塩塚 重蔵 福岡市技術長

◎関係学協会

社団法人 日本工学会定時総会 (昭.34.4.27) 1) 33年度会務および決算報告承認, 2) 34年度事業計画および予算案承認, 3) 定款の一部改正を承認, 4) 次期理事学会および理事を次のとおり承認

- 第1部門 日本物理学会 近藤 琢磨
- 第2部門 日本鋳業会 高原 丈夫
- 第3部門 日本機械学会 吉沢 武男

- 第4部門 土木学会 小野竹之助
- 第5部門 信号保安協会 黒田 武定
- 第6部門 日本化学会 高橋健太郎

5) 次期監事学会の選挙の結果
日本鉄鋼協会, 造船協会

6) 次期会長候補3名につき選考の結果, 満場一致で加茂正雄氏に決定。

口絵写真提供のお願い

毎号の会誌を開くと、まず表紙の次に口絵と称される写真ページがあります。主として工事写真を中心として、工事計画の概要、工事中または完成した土木構造物の状況などを目で見えるページとして、簡単にわかりやすく紹介するのが目的としています。そのため航空写真、組合わせ写真等もなるべく多く採用して立体的に編集するように努力していますが、読者の方々の御協力もぜひお願い申し上げます。各現場では当然それぞれの記録写真を撮影されておられるでしょうし、また会員各位の間でも腕に覚えのカメラで力作をものされておられる方も多いと思います。決して大工事の写真、ダイナミックな写真のみを要求しているわけではありません。内容が特異なもの、施工中の苦心がにじみ出ているような写真があれば、掲載させて戴きます。御投稿の場合は、全体工事の概略と写真に対する簡単な説明をつけ、大きさは手札以上、なるべく選びやすいように多数お送り願います。採用の分には薄謝を呈するとともに、御希望があればお送り頂いた写真は掲載の可否にかかわらず御返却致します。

(編集部)

営業品目
橋梁・鉄骨・鉄塔・鉄構

櫻田機械工業株式会社

本社 東京都中央区銀座1の3 電話 京橋(56) 代表 2166
砂町工場 東京都江東区北砂町6の57 電話 深川(64) 代表 7155

会員入退会について (昭. 34.5.31 現在)

- 1. 入 会 255 名 (特 21, 特 31, 正 81, 学 172)
- 2. 退 会 48 名 (名誉員 1, 正 36, 学 11)
- 3. 転 格 81 名 (学より正へ 81)

会員現在数 (昭. 34.5.31 現在)

名誉員	賛助員	特1A	特1B	特1C	特2級	特3級	正員	学生会員	増減	合計
24	30	17	12	71	110	95	13 327	808	+207	14 494

名誉員	辰馬 鎌藏君	共栄興業KK社長	昭和34年5月11日逝去	77才
正員	白石 鉄藏君	KK今西組取締役技師長	昭和34年4月3日逝去	70才
正員	松田 全弘君	KK熊谷組取締役	昭和34年5月7日逝去	67才

昭和34年6月10日印刷

昭和34年6月15日発行

土木学会誌 第44巻 第6号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社 技報堂

東京都港区赤坂溜池5番地

編集者 国分正胤

発行所 社団法人 土木学会

東京都新宿区四谷一丁目(外濠公園入口)

定価 100円

振替 東京 16828 番

電話 (35) 5130・5138・5139 番